

1. 議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名について
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 令和2年度半田常滑看護専門学校管理組合補正予算第2号
- 日程第4 令和元年度半田常滑看護専門学校管理組合歳入歳出決算の認定について

2. 出席議員は次のとおりである（8名）

1番	加	藤	久	豊
2番	伊	藤	史	郎
3番	稲	葉	民	治
4番	西	本	真	樹
5番	沢	田		清
6番	澤	田		勝
7番	芳	金	秀	展
8番	榊	原	伸	行

3. 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名

管 理 者	半田市長	榊	原	純	夫
副 管 理 者	常滑市長	伊	藤	辰	矢
常滑市福祉部長		中	野	旬	三
常滑市民病院事務局長		小	羽	正	昭
半田市健康子ども部長		竹	部	益	世
市立半田病院事務局長		竹	内	甲	司
会 計 管 理 者		三	輪	象	太 郎
半田常滑看護専門学校	副 校 長	竹	内	珠	枝
半田常滑看護専門学校	事 務 長	山	本	勇	夫
半田常滑看護専門学校	副 主 幹	山	田	茂	樹
半田常滑看護専門学校	主 査	有	松	洋	子

○議長（沢田清議員）

皆さん、おはようございます。

定刻になりましたので、ただいまから令和2年第3回半田常滑看護専門学校管理組合議会定例会を開会いたします。

ただいまの出席議員は、8名です。

定足数に達しておりますので、ただちに本日の会議を開きます。

議事日程に入ります前に、組合管理者から挨拶の申し出がありましたので、これを許します。

○管理者（半田市長 榊原純夫）

改めまして、皆さんおはようございます。

本日は、令和2年第3回半田常滑看護専門学校管理組合議会の定例会の開会に際し、議員各位におかれましては、大変ご多用のところ、ご出席を賜り誠にありがとうございます。また、日頃は当組合の運営に格別のご理解とご指導を賜り、厚くお礼を申し上げます。

それでは、去る6月24日開催の当組合議会以降の本校の状況について、ご報告申し上げます。

まず、7月20日に判明した本校3年生の新型コロナウイルス感染につきまして、議員の皆さまには大変ご心配をおかけいたしました。陽性判明後しばらくの間、休校措置を行いました。オンラインによる遠隔講義や実習先との調整を経て、現在は、感染予防に配慮した通常の学校運営に戻りつつあります。こうした状況下で従来の学校主催行事を十分に行うことは困難であり、例年8月に主に高校生を対象に行っておりました看護体験入学や11月に行っていた学校祭については、不特定多数の方の来場のリスク、感染防止の観点から、やむを得ず中止の判断をいたしました。厳しい状況ではありますが、式典である1年生の看護宣誓式につきましては、感染予防対策を徹底、内容を工夫し10月5日に挙行いたします。入学後半年が経過した1年生38名が、これから看護の道に進む自覚を新たに「誓いの言葉」として力強く宣誓する姿を、あらかじめ動画撮影したものを会場内で流すなど、新型コロナウイルス感染下における新たな取り組みとして実施いたします。議員各位におかれましては、本来であれば来賓としてご覧いただきたいところですが、現状をご理解いただき学生のこれからについて、あたたかくお見守りくださいますようお願いいたします。

結びに、本日お手元に学校案内及び来年度の学生募集要項を配布しております。試験日は、推薦入学試験及び社会人入学試験を10月31日、一般入学試験を来年1月18日に予定しております。身近な方で、看護師志望の方がございましたら、是非、本校をお薦めくださるようお願いいたします。

報告は以上であります。本日ご審議いただく議題につきましては、「令和2年度補正予算」「令和元年度決算の認定」をお願いいたしております。

よろしくご審議のうえ、適切なるご議決を賜りますようお願い申し上げます。開会の挨拶とさせていただきます。

○議長（沢田清議員）

これより 議事に入ります。

本日の議事日程は、お手元に配付したとおりですので、よろしくお願ひ申し上げます。

『日程第1』会議録署名議員の指名についてを行います。

議長において、稲葉民治議員、芳金秀展議員を指名します。

○議長（沢田清議員）

『日程第2』会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。

今期定例会の会期は、本日1日としたいと思ひます。

これにご異議ありませんか。

【異議なしの声あり】

ご異議なしと認めます。

よって今期定例会の会期は、本日1日と決定しました。

○議長（沢田清議員）

『日程第3』議案第4号を議題とします。

当局の提案説明を求めます。

○事務長（山本勇夫）

ただいま、ご上程賜りました議案第4号、令和2年度半田常滑看護専門学校管理組合補正予算第2号についてご説明いたします。

議案書1ページをお願いいたします。

令和2年度半田常滑看護専門学校管理組合補正予算第2号は次に定めるところによります。第1条歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ408万4千円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億7千566万6千円といたします。

第2項として、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」によります。

表は、次ページ議案書2ページ上段にございます。

補正予算の内容につきまして、事項別明細書により、歳出から申し上げます。

議案書6・7ページをお願いいたします。

2款1項1目学校運営費308万4千円の増額のうち、1節報酬、4節共済費、8節旅費の合計148万9千円の増額は、会計年度任用職員1名の雇用に係る人件費で、定員を大幅に超過する2年生の臨地実習を12月から始めるため、実習指導の教員を期間限定で増員したいとするものです。今年度分として、11月から年度末までの5か月を予定します。

続いて14節工事請負費159万5千円の増額は、現在故障となっている事務室内の

空調等操作盤について、既設盤の復旧と、新たに講堂倉庫内に盤を設置したいとするものです。

次に3款1項1目予備費100万円の増額は、前回補正以降、新型コロナウイルス感染者対応による校内消毒作業にて、ほぼ使い切ってしまったため、再度の増額をお願いするものです。

続きまして、歳入について申し上げます。

議案書戻りまして、4・5ページをお願いします。

3款1項1目繰越金408万4千円の増額は、1節繰越金の増で、本補正予算に必要な財源を、前年度からの繰越金の増額で賄うものであり、これにより、議案書戻りまして2・3ページの下段「総括」に記載のとおり、収支の均衡を図っております。

以上で説明を終わります。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（沢田清議員）

説明は終わりました。

これより質疑に入ります。ご質疑ありませんか。

【なしとの声あり】

これより討論に入るのでありますが、ただいまのところ通告はありませんので討論を省略し、採決します。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

【異議なしの声あり】

ご異議なしと認めます。

よって、議案第4号は原案のとおり可決しました。

○議長（沢田清議員）

『日程第4』認定第1号を議題とします。

当局の提案説明を求めます。

○事務長（山本勇夫）

ただいまご上程賜りました、認定第1号令和元年度半田常滑看護専門学校管理組合歳入歳出決算についてご説明いたします。決算の認定については、地方自治法第233条第3項の規定に基づき、監査委員の意見を付して議会の認定を賜りたいとするものです。

別冊の歳入歳出決算書の1・2ページをお願いします。

令和元年度半田常滑看護専門学校管理組合歳入歳出決算は、予算現額1億6千853万6千円に対し、歳入の収入済額は合計で1億6千875万5千724円、調定

額に対する収入未済額は0円です。歳出の支出済額は1億5千951万7千450円で歳出の執行率は94.6%、不用額は901万8千550円です。

3ページをお願いします。歳入歳出差し引き残額は、923万8千274円です。内容につきまして、事項別明細書により説明いたします。

5・6ページをお願いします。

歳入のうち、1款1項1目1節学校管理費分担金の収入済額1億3千176万7千円は、毎年5月1日時点の半田市、常滑市等に在住する学生数の割合で算出し、半田市及び常滑市の負担額は備考欄のとおり、負担割合は半田市が70.76%、常滑市が29.24%です。次に2款2項1目手数料の収入済額3千8万7千656円は、備考欄、1節受験料は1名10,000円、2節入学金は1名50,000円、3節授業料は、1名年間18万円で130名分ですが、年度途中の休学や退学があり月割で精算をするため、納付決算額としては2千301万円、延べ1,534月分です。4節再・追試の試験料は、1科目1,000円です。5節年間教材費につきましては、1名年間2万円、授業料と同じく月割で精算しています。続いて3款1項1目1節繰越金の収入済額は、前年度繰越金で618万9千248円です。

7・8ページをお願いします。4款1項1目財産収入の収入済額22万6千32円は、記載のとおりで自動販売機は30年度末に入札にて金額を改定しました。5款1項1目1節雑入の収入済額18万4千388円は備考欄のとおり、コピーカード売払収入等の諸雑入です。

次に歳出の主な内容につきまして、説明いたします。9・10ページをお願いいたします。

1款1項1目議会費の1節報酬の支出済額31万8千250円は、議員報酬8名分です。2款1項1目学校運営費の1節報酬は、管理者、副管理者の特別職報酬です。2節給料、3節職員手当等及び次ページ、4節共済費は、職員給として、事務職員3名、教務関係職員10名分の給料等です。このうち3節職員手当等の12ページの備考欄2段目退職手当52万279円は、専任教員1名の自己都合退職によるものです。7節賃金の支出済額448万4千709円は、臨時職員延べ4名分の賃金です。8節報償費の支出済額574万9千672円の主なものとして、講師料551万2千125円は非常勤講師、延べ138名分の講師料です。

13・14ページをお願いします。11節需用費1千149万8千197円のうち、修繕料355万5千894円につきましては、エレベータ制御盤交換、空調関係の冷却水ポンプや基盤の交換など合計30件の修繕を実施しました。

15・16ページをお願いします。13節委託料983万6千467円の主な内容につきましては、施設設備の保守点検、次の17・18ページに渡りますが、施設清掃、学生健康診断、実習・講義の委託などです。18ページ備考欄4段目「実習委託料」269万9千800円は、半田病院や常滑市民病院などにおける実習に対する委託料です。その下5段目、講義委託料213万8千760円は、市立半田病院、常滑市民病院等との契約により医師等を非常勤講師としてお願いしているものです。続いて14節使用料及び賃借料396万5千124円の主なものにつきまして、備考欄上から4段目情報科学実習室・教務室等パソコン借上料280万9千728円は、平成

28年9月にそれまで複数のリース期間だったものを整理し、一括契約を行ったものです。また、一番下、教育用機器借上料8万9千683円は、教育用機器として高度救命処置トレーニング機器1台と心電図計2台の借上料で平成24年度からの5年リース後、29年5月から再リース年額契約を行っています。

19・20ページをお願いします。15節工事請負費249万9千570円のうち、自動火災報知機設備複合盤取替工事128万9千970円は、令和元年10月に補正予算をお願いしたものです。18節備品購入費147万1千380円の教育用備品のうち備考欄の一番下学生用パソコンは1年生の留年者の対応として、12月に補正予算をお願いしたものです。19節負担金、補助及び交付金1千611万111円のうち、次ページ21・22ページの真ん中あたり、派遣職員人件費負担金1千569万1千22円は、29年度からの半田病院からの看護職員派遣1名に加え、新たに常滑市民病院からの1名、合計2名の派遣に伴うものです。2款2項1目監査委員費の1節報酬50,400円は、議会選出の監査委員報酬1名分です。3款1項1目予備費につきまして、充用はありませんでした。

続いて2枚はねていただいた25ページ、実質収支に関する調書ですが、令和元年度実質収支額は923万8千274円となりました。

次に27・28ページは財産に関する調書で記載のとおりです。決算の状況についての説明は以上です。

次に、別冊の「令和元年度決算に係る主要施策の成果報告書」について、簡単に説明いたします。

成果報告書3ページをお願いします。(1)総括として、令和元年度予算額は、歳入歳出それぞれ1億6千853万6千円のところ決算額の収入済額は1億6千875万5千724円、支出済額は1億5千951万7千450円で、差し引き残額は923万8千274円となりました。(2)対前年度増減率は、歳入及び歳出の表のとおり、歳入合計の対前年度増減率は7.0%減、歳出合計の対前年度増減率は、9.0%減となり、減額の主な要因は、退職手当の減など、学校運営費の減によるものです。

(3)分担金の割合は、下段表のとおりで令和元年度分担金の割合は、半田市70.76%、常滑市29.24%です。

4ページをお願いします。(1)教育目的・教育課程については、地域住民の保健、医療、福祉に貢献できる有能な看護師を育成するため、記載の教育課程に基づく教育を実施しました。(3)学生の状況について、平成31年4月の新入生は、定員1学年40名に対し46名が入学、4月1日現在の在學生は132名、その後に6名が年度中に退学しました。退学理由は、進路変更によるものです。

5ページをお願いします。中段の表、令和元年度の看護師国家試験の状況ですが、卒業生35名が受験し、34名が合格し合格率は97.1%でした。なお、新卒者の全国合格率は94.7%でした。続いて下段の表、卒業生就職先ですが卒業生数35名のうち半田病院へ26名、常滑市民病院へ7名の合計33名が就職。この年度に就職をした者は全て母体病院への就職となっております。

6ページをお願いします。(4)令和元年度に実施した、2年度入試の状況ですが、推薦、社会人、一般入学試験を合わせて、応募者は178名、合格者は70名としま

したが、他校との併願受験もあり、実際の入学者は38名となりました。(5) 学校行事については、6ページ以降に記載のとおりです。看護宣誓式を始め海外研修、1年生病院見学、看護学校体験入学、近隣保育園等と合同の避難訓練、次ページに記載の学校祭等を実施いたしました。今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で難しい状況ではありますが、これら行事につきまして、本校と近い関係にある市立半田病院、常滑市民病院からもお力添えいただきながら、学校の魅力発信、地域貢献・交流を行うことで、受験生の増、ひいては両病院の安定的な人材確保に資するものであり、今後も状況に合わせ実施していくよう努めてまいります。

以上、長くなりましたが、提案説明とさせていただきます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（沢田清議員）

説明は終わりました。

これより質疑に入ります。ご質疑ありませんか。

○西本真樹議員

歳入歳出決算書の28ページ、財産に関する調書で、結構切り詰めて頑張って学校運営をされていると思いますが、物品の取得年月日を見てもみますと、平成5年、平成7年というものもありますが、これらの物品に対しては、今後どのように扱っていくのか、使えるのであれば使っていくと思いますが、耐用年数が過ぎたりとか、使えなくなったりということもあると思いますが、新しくしていくような計画があるのか教えて下さい。

○事務長（山本勇夫）

物品につきましては、3か年実施計画というものを策定しておりまして、その中で必要なものにつきましては、更新を行っていきます。耐用年数等ございますが、使えるものは極力使っていくということで、調子の悪いものにつきましては、3か年実施計画で更新について計画立てをして実施して行きます。

○議長（沢田清議員）

他にありませんか。

【なしとの声あり】

ご質疑なしと認めます。

これより討論に入るのでありますが、ただいまのところ、通告はありませんので、討論を省略し、採決します。

本案は、原案のとおり認定することにご異議ありませんか。

【異議なしの声あり】

ご異議なしと認めます。

よって、認定第1号は原案のとおり認定することに決定しました。

これにて今期定例会に付議された事件はすべて終了しました。

よって、令和2年第3回半田常滑看護専門学校管理組合議会定例会を閉会します。

9時50分 閉会